

平成24年2月1日

**京都・醍醐寺「五大尊仁王会」の開催を前に、
“150kgの大鏡餅”を京橋駅構内で展示します
～展示初日には、実際に大鏡餅に触れていただくことができます！～**

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：加藤 好文）では、毎年2月23日に行われる京都・醍醐寺の「五大尊仁王会(ごだいりきそんにんのうえ)」に先立ち、2月13日(月)から17日(金)の間、京橋駅構内に重さ約150kgの大鏡餅を展示します。

この大鏡餅は、「五大尊仁王会」で無病息災・身体堅固を願って行われる行事「餅上げ力奉納(もちあげちからほうのう)」において、力自慢の参加者が持ち上げるものと同様の餅です。大阪で大鏡餅の展示を行うのは当社が唯一で、これを通じ、大阪方面のお客さまに向けて「五大さん」として親しまれる沿線行事をPRします。

展示初日の2月13日(月)には、醍醐寺から僧侶を招いて「入魂式」を挙行。ほら貝の音を響かせながら、人々の幸福を願い、大鏡餅に魂を込め入れます。同じく展示初日に限り、入魂後の大鏡餅に実際に触れていただくことができます。その感触を直にお確かめください。

概要は別紙のとおりです。

【五大尊仁王会とは】

「五大尊仁王会」は「五大さん」の名で親しまれ、不動明王など五大明王(ごだいみょうおう)の力を授かり、国の平和、国民の幸福などを願う行事で、1100年以上の歴史を持っています。「餅上げ力奉納」では、女性用・約90kg、男性用・約150kgの巨大な鏡餅をどれだけ長く持っていられるかを競うとともに、その力を五大明王に奉納し、無病息災や身体堅固を祈ります。



昨年の入魂式の様子

(別紙)

大鏡餅展示の概要

【日時】平成24年2月13日(月)～17日(金)

入魂式は2月13日(月)午後1時から

最終日の展示は午前11時まで

【場所】京阪電車 京橋駅構内 (中央改札口付近・ホテル京阪京橋前)

【内容】京都・醍醐寺「五大力尊仁王会」の「餅上げ力奉納」で知られる大鏡餅(男性用)を、京阪電車 京橋駅構内のブースで展示します。

<大鏡餅の概要>

・重量:約150kg

・下の餅:直径約80cm

・上の餅:直径約50cm

また、展示初日には、醍醐寺の僧侶による入魂式を行います。その後、大鏡餅に実際に触れていただくことができます。

<展示初日(2月13日(月))の催し>

・午後1時～ 「入魂式」

・午後1時30分頃～16時まで 「展示餅体験企画」

囲い柵を設置せず(展示期間中、通常は設置)実際に大鏡餅に触れていただきます。ただし、餅を移動させたり、台ごと持ち上げたりすることはできません。

以上